

相模原失語症友の会 ニュース

平成31年2月度 発行番号103号 発行者：会長 陰山誠人

1 相模原失語症友の会

- ① 中央の会に中央区緑が丘にお住いの菅原孝俊さんが正式に入会されたのでよろしくお願いたします。中央の会在籍者はこれで12名になりました。
- ② 神奈川県主催で失語症者向け意思疎通支援者養成講習会の現地実習は9月からスタートしましたがこの1月で現地実習は終了いたしました。あと全体では2月の17日（日）に合同実習とその後の終了式で終わりました。今後体制整備が進んで行くと思われます。期待をしたいと思います。
合同実習には陰山会長、太田副会長が失語症当事者として参加しています。2月17日（日）の最後の合同実習と終了式にも参加いたしました。

2 市役所・社協関係

★平成30年9月から平成31年1月までの障害者情報発信サイト『サークル』とその中の失語症への閲覧実績について

平成30/09	全体6,596	失語症 254	比率 3.9%
平成30/10	全体2,598	失語症 201	比率 7.7%
平成30/11	全体2,636	失語症 224	比率 8.5%
平成30/12	全体2,194	失語症 175	比率 8.0%
平成31/01	全体2,195	失語症 268	比率 12.2%

理由はハッキリと解りませんが1月は増加いたしました。今後も友知人への声掛けよろしくお願いたします。

★市内の泰平電機様から車いす用携帯用スロープ寄贈の申入れが社協の方にありまして失語症友の会へ3個いただくことになり希望者に配布しました。

3、 NPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体協議会）

- ① 毎年冬恒例の皿うどんチャンポンセット、うどんの受託販売が11月1日より開始され今年1月31日で終了いたしました。今年度実績は合計66個でした。大勢の方のご協力ありがとうございました。
連協からの販売手数料は友の会の活動資金として寄付していただきました。5月からまた恒例のソーメン販売が始まりますので次もよろしくお願いたします。
- ② 連協は今年度で創立30周年を迎えます。平成31年2月17日（日）13：30～15：

30の予定で創立30周年記念式典が開催され、その後記念講演会が開催されました。講師は参議院議員の今井絵理子議員から「障がいはひとつの個性」と言う演題で講演がありました。



また、記念誌も発行されます。記念誌には加盟団体の日頃の活動内容を紹介が主体で原稿提出依頼が陰山会長宛に来まして、失語症友の会からも原稿を提出いたしました。また「共にささえあい生きる社会」をテーマにした座談会に陰山会長と太田副会長が参加しました。内容は記念誌で紹介されます。

- ③ 2月3日（日）10：00～12：00ウエルネス7階の視聴覚室で毎年恒例の福祉施策懇談会が開催されました。失語症友の会より、失語症者の意思疎通会話支援者の設置、障害者手帳の言語障害の等級見直しを提案いたしました。

市からの回答は、手帳の等級見直しについては身体障害者手帳の認定基準については、国より示された全国统一基準で運用しており、現状、言語障害に関する基準改定の予定はございません。なお、福祉サービスについては、必要な人に必要なサービスが提供できるよう検討して参ります。



もう一つの失語症者向け意思疎通支援者養成については、県での実施状況等を踏まえながら、本市でのあり方等について検討して参ります。と言う回答を得ました。

この会議には陰山会長、大堀副会長、太田副会長、の3名が出席いたしました。